



## 6. 「景観」を考えたまちづくり




豊かな自然や昔ながらのまちなみなど、  
すでにある景観を守っていくことも大切だけど、  
新たに景観をつくり出していくことも大切なんだよ。




大分県内で行われた、景観を考えたまちづくりの事例を見てみよう。

### 大分市 しょうわどおり 昭和通り交差点



夜の景観も  
きれいだなあ。



あまり使われていなかった広場を、  
人が集まる広場に生まれ変わらせたんだって。  
交差点の4つのすみに広場があるのは、  
全国的にもめずらしいんだよ！

●景観は、保全だけでなく新たにつくっていくという側面もあります。

つくみし つくみがわ  
津久見市 津久見川



つくみがわ  
ここは津久見川！  
できる限り自然な川に  
なるように  
石積みをしているんだよ！  
ちいき  
地域の人達と一緒に  
デザインを考えたそうだよ！



さいぎし しろやまさくら  
佐伯市 さいき城山桜ホール



スーパーのあと地を利用して、  
みんなが集まれるホールや広場を作ったよ！  
市民会議をひらいて、たくさん話し合いを  
したそうだよ！



良好な景観は、いろいろ  
な人達が協力してつくって  
いるんだね。

